

ノロウイルス感染症

潜伏期: 1 ~ 2日

症状: おう気、おう吐、下痢、腹痛など。健康な人は軽症で回復。子どもやお年寄りなどでは重症化したり、吐ぶつを誤って気道に詰まらせて死亡することあり。症状消失後も3 ~ 7日間ほど便中にウイルス排出。

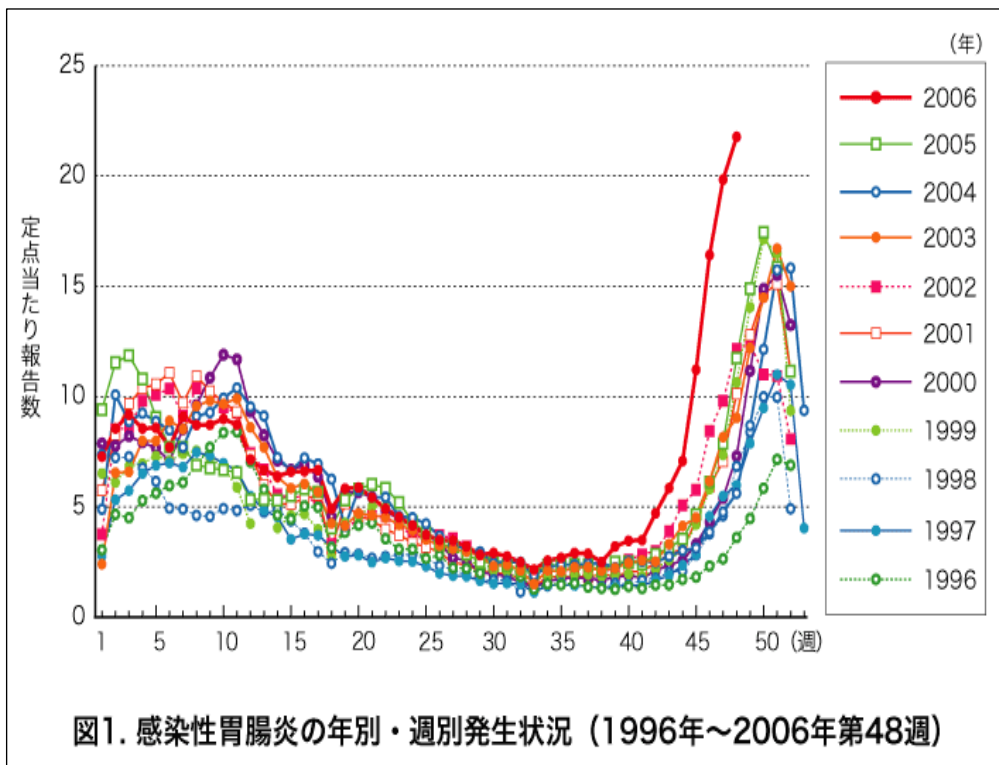
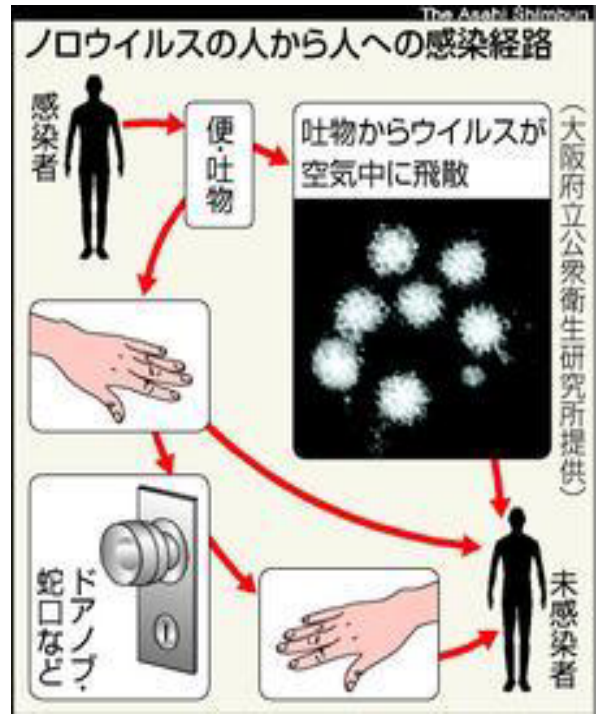
感染経路: 経口感染

1. 汚染貝類を生または不十分加熱で摂食。
2. 食品取扱者が感染して、汚染食品を摂食。
3. 患者の糞便・吐ぶつから人の手を介して。
4. 吐物から漂いだしたウイルスが飛散して感染。
5. 汚染井戸水・簡易水道等が消毒不十分で。

対策: 十分な手洗い、うがい

吐物処理の際、手袋とマスクをつける
汚物は密閉して捨てる
塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)で消毒

一般的な食中毒予防の3原則: 新鮮・清潔・加熱



(国立感染症研究所)

感染性胃腸炎は多様な病原体による疾患を含み、全国約3,000カ所の小児科定点から毎週報告がなされている。今冬はノロウイルスによるものが大流行している。

(全国保健管理施設協議会2006年12月情報)